

長野経済研究所プレスリリース ～消費動向調査結果(2019年年末調査)～ 県内消費者の今年の漢字は「災」が最多

本調査は、来年の消費動向について、景況感や消費意識に関わるテーマに対する考え方を分析するため、県内世帯を対象に実施した。

調査結果のポイント

<県内消費者の今年を表す漢字一文字>

1位は「災」。台風19号の被害が大きく影響

- ・ 今年を表す漢字一文字は、1位「災」、2位「苦」、3位「変」、4位「忍」、5位「忙」となった。
- ・ 10月に発生した台風19号による被害が大きかったことから「災」が1位となった。また、2～6位は前年上位だった漢字が並び、消費税増税による家計負担の増加や仕事が忙しかったなど厳しい状況を示している。一方、7位「令」や12位「平」、16位「和」などは、平成から令和へ元号が改まったことで上位に入ったとみられる。

<今年の出来事などについて>

2019年印象の強かった出来事：全国、長野県内ともに1位は「台風19号」

- ・ 2019年で印象の強かった全国の出来事は、1位「台風19号」、2位「天皇陛下即位、令和の始まり」、3位「消費税増税」などとなった。
- ・ 印象の強かった長野県内の出来事は、1位「台風19号」、2位「御嶽海2度目の優勝」、3位「県内でCSF（豚コレラ）の発生を確認」などとなった。
- ・ 全国、長野県内ともに「台風19号」が1位となった。今年を表す漢字でも「災」が1位だったように、台風19号による被害の印象が強い結果となった。

<世の中の景気の見方について>

2020年の世の中の景気の見方：半数近くが景気の悪化を見込む

<自身の生活（家計）の見方について>

2020年の自身の生活（家計）の見方：4割が厳しい見方

<商品・サービスの購入（利用）経研・意向について>

関心、購入（利用）意向がある商品・サービス：「ドライブレコーダー」、「スマートフォン決済」、「ふるさと納税」などが上位

<来年の消費増加につながるキーワード>

来年の消費増加につながると考えられるもの：「家族」、「健康維持・増進」、「趣味」、「将来」

～ 調査から見る19年の振り返りと20年の展望 ～

- ・ 県内消費者の今年を表す漢字は、「災」が最多となった。台風19号が大きく影響している。
- ・ 2020年の景気見通しは、消費税増税による家計負担の増加などから半数近くの消費者が悪化を見込んでおり、消費に対する慎重な姿勢が続くとみられる。

<お問い合わせ先>

一般財団法人 長野経済研究所 電話：026-224-0501
担当：調査部 上席研究員 桑井 裕至
研究員 佐藤 翔胤

【調査の概要】

「消費動向調査」アンケート実施概要

調査時期： 2019年11月下旬

調査対象： ブルーカード会員のうち、
長野県内在住の消費者 2,425世帯

回答属性： 性別 男性 43.5% 女性 56.5%

世帯主年齢

20代以下	3.8%
30代	12.3%
40代	29.1%
50代	30.1%
60代	17.2%
70以上	7.5%

居住地

北信	57.1%
東信	5.3%
中信	20.7%
南信	16.9%

調査方法： インターネット調査

※四捨五入の関係で、合計が100%にならない場合があります。

<県内消費者の今年を表す漢字一文字>

◆ 今年を表す漢字：1位は「災」

- ・ 今年を表す漢字一文字を尋ねたところ、1位は台風19号の被害が大きかったことなどから「災」となった。次いで「苦」「変」「忍」「忙」との順になっている(図表1)。
- ・ 「災」は全体の1割が回答しており、また8位の「水」からも台風19号による水害の印象が強かったことがうかがえる。また、2～6位までは、昨年上位だった漢字が並んだ。昨年1位だった「忙」は5位となっており、忙しさよりも、台風19号による被害や消費税増税により家計が苦しくなったことなどの影響が大きかったことが考えられる。
- ・ 7位の「令」や、12位の「平」、16位の「和」は、平成から令和へ元号が改まったことが要因とみられる。また、10位の「税」や17位の「増」は、消費税率が10%に引き上げられたことにより20位以内に入った。

図表1 今年を表す漢字一文字(上位20字)

順位		漢字	回答割合(%)	
19年	18年		19年(n=2425)	18年(n=2427)
1	9	災	12.41	2.02
2	2	苦	4.99	4.86
3	4	変	4.54	3.58
4	3	忍	3.88	3.75
5	1	忙	3.18	5.15
6	5	耐	3.13	3.46
7	-	☆ 令	2.27	0
8	-	☆ 水	1.77	0.12
9	10	疲	1.65	1.98
10	-	☆ 税	1.61	0.08
11	19	難	1.48	0.87
12	6	平	1.44	2.47
12	12	病	1.44	1.77
12	14	新	1.44	1.32
15	11	無	1.36	1.90
16	-	☆ 和	1.28	0.37
17	-	☆ 増	1.24	0.33
18	-	☆ 悪	1.20	0.45
19	-	☆ 辛	0.95	0.74
20	13	幸	0.91	1.40
20	-	☆ 乱	0.91	0.70

(注) ☆は18年の順位が20位以下のもの

<2019年印象の強かった出来事について>

◆ 全国で印象の強かった2019年の出来事：1位は「台風19号」

- ・ 2019年で印象の強かった出来事を尋ねたところ、回答割合が最も高かったのは「台風19号」で81.8%だった。続いて「天皇陛下即位、令和の始まり」(70.9%)、「消費税増税」(59.3%)、「ラグビーW杯」(36.1%)、「京都アニメーション放火事件」(33.3%)などとなった(図表2)。
- ・ また、ラグビーW杯やイチロー引退、大坂なおみや渋野日向子の優勝といったスポーツに関わる出来事も多かった。

図表2 印象の強かった2019年の出来事(上位15項目)

順位	出来事	回答割合 (n=2425)
1	台風19号(10月)	81.8
2	天皇陛下即位、令和の始まり(5月)	70.9
3	消費税増税(10月)	59.3
4	ラグビーW杯(9月)	36.1
5	京都アニメーション放火事件(7月)	33.3
6	首里城消失(10月)	26.1
7	老後2000万円不足問題(6月)	25.9
8	イチロー引退(3月)	14.3
9	働き方改革関連法施行(4月)	12.5
10	GW10連休(4月)	11.7
11	厚生労働省の統計不正問題(1月)	11.5
12	吉本興業などの闇営業問題(7月)	11.1
13	「はやぶさ2」小惑星りゅうぐうに着陸(2月)	9.6
14	大坂なおみ全豪テニス初制覇(1月)	8.6
15	渋野日向子全英ゴルフ優勝(8月)	7.1

<参考>年代別の印象の強かった2019年全国の出来事（上位10項目）

20代以下

順位	出来事	回答割合
1	台風19号（10月）	73.9
2	消費税増税（10月）	66.3
3	天皇陛下即位、令和の始まり（5月）	56.5
4	京都アニメーション放火事件（7月）	30.4
5	ラグビーW杯（9月）	27.2
6	首里城消失（10月）	26.1
7	老後2000万円不足問題（6月）	20.7
8	GW10連休（4月）	17.4
9	吉本興業などの闇営業問題（7月）	16.3
10	イチロー引退（3月）	15.2

50代

順位	出来事	回答割合
1	台風19号（10月）	83.6
2	天皇陛下即位、令和の始まり（5月）	74.3
3	消費税増税（10月）	55.5
4	老後2000万円不足問題（6月）	40.6
5	ラグビーW杯（9月）	33.4
6	京都アニメーション放火事件（7月）	25.3
7	首里城消失（10月）	24.9
8	厚生労働省の統計不正問題（1月）	13.3
9	「はやぶさ2」小惑星りゅうぐうに着陸（2月）	13.0
10	働き方改革関連法施行（4月）	10.9

30代

順位	出来事	回答割合
1	台風19号（10月）	80.6
2	消費税増税（10月）	68.2
3	天皇陛下即位、令和の始まり（5月）	64.5
4	京都アニメーション放火事件（7月）	37.5
5	ラグビーW杯（9月）	29.8
6	首里城消失（10月）	23.7
7	GW10連休（4月）	19.1
8	イチロー引退（3月）	17.7
9	老後2000万円不足問題（6月）	17.1
10	吉本興業などの闇営業問題（7月）	16.1

60代

順位	出来事	回答割合
1	台風19号（10月）	81.0
2	天皇陛下即位、令和の始まり（5月）	72.6
3	消費税増税（10月）	56.7
4	ラグビーW杯（9月）	38.5
5	京都アニメーション放火事件（7月）	36.8
6	老後2000万円不足問題（6月）	35.1
7	首里城消失（10月）	28.1
8	イチロー引退（3月）	18.5
9	働き方改革関連法施行（4月）	15.1
10	GW10連休（4月）	12.5

40代

順位	出来事	回答割合
1	台風19号（10月）	82.7
2	天皇陛下即位、令和の始まり（5月）	70.7
3	消費税増税（10月）	59.5
4	ラグビーW杯（9月）	35.6
5	京都アニメーション放火事件（7月）	32.3
6	首里城消失（10月）	26.1
7	老後2000万円不足問題（6月）	18.7
8	イチロー引退（3月）	18.4
9	吉本興業などの闇営業問題（7月）	14.7
9	働き方改革関連法施行（4月）	14.7

70代以上

順位	出来事	回答割合
1	台風19号（10月）	78.5
2	天皇陛下即位、令和の始まり（5月）	72.4
3	消費税増税（10月）	61.3
4	老後2000万円不足問題（6月）	44.8
5	ラグビーW杯（9月）	33.7
6	厚生労働省の統計不正問題（1月）	33.1
7	首里城消失（10月）	29.8
8	「はやぶさ2」小惑星りゅうぐうに着陸（2月）	27.6
9	京都アニメーション放火事件（7月）	27.1
10	渋野日向子全英ゴルフ優勝（8月）	12.2

◆ 長野県内において印象が強かった 2019 年の出来事：1 位は「台風 19 号」

- 長野県内において印象が強かった 2019 年の出来事を尋ねると、最も高かったのは、全国と同じく「台風 19 号」で 87.5%だった。次いで「御嶽海 2 度目の優勝」(35.6%)、「県内で CSF (豚コレラ) の発生を確認」(34.7%)、「イトーヨーカ堂長野店閉店方針発表」(28.8%)、「アルクマがゆるキャラグランプリ優勝」(28.1%) などとなった (図表 3)。
- また、御嶽海の 2 度目の優勝や飯山高校の甲子園初出場、松本山雅の J1 開幕、奥原希望の世界ランキング 1 位昇格、信州ブレイブウォリアーズの B2 初優勝など、全国同様スポーツに関連する出来事が強く印象に残った消費者が多かった。

図表 3 長野県内において印象が強かった 2019 年の出来事 (上位 15 項目)

順位	出来事	回答割合 (n=2425)
1	台風19号(10月)	87.5
2	御嶽海2度目の優勝(9月)	35.6
3	県内でCSF(豚コレラ)の発生を確認(2月)	34.7
4	イトーヨーカ堂長野店閉店方針発表(9月)	28.8
5	アルクマがゆるキャラグランプリ優勝(11月)	28.1
6	飯山高校が甲子園初出場(8月)	28.0
7	「移住したい都道府県」ランキングで13年連続で1位となる(1月)	17.9
8	旧開智学校校舎が国宝指定へ(5月)	16.0
9	浅間山が小規模噴火 入山規制に(8月)	14.6
10	信州花フェスタ2019開催(4月)	14.1
11	松本山雅がJ1開幕戦を迎える(3月)	10.1
12	奥原希望(大町市出身)がバドミントン世界ランキングで1位となる(10月)	10.0
13	軽井沢でG20関係閣僚会合開催(6月)	6.1
14	信州ブレイブウォリアーズがB2初制覇(5月)	6.0
15	信州松本空港神戸線開設(10月)	5.5

年代別

20代以下

順位	出来事	回答割合
1	台風19号（10月）	75.0
2	アルクマがゆるキャラグランプリ優勝（11月）	35.9
3	飯山高校が甲子園初出場（8月）	32.6
4	イトーヨーカ堂長野店閉店方針発表（9月）	27.2
5	御嶽海2度目の優勝（9月）	25.0
6	県内でCSF（豚コレラ）の発生を確認（2月）	23.9
7	浅間山が小規模噴火 入山規制に（8月）	18.5
8	信州花フェスタ2019開催（4月）	14.1
9	松本山雅がJ1開幕戦を迎える（3月）	13.0
10	「移住したい都道府県」ランキングで13年連続1位（1月）	10.9

50代

順位	出来事	回答割合
1	台風19号（10月）	88.9
2	県内でCSF（豚コレラ）の発生を確認（2月）	34.6
3	御嶽海2度目の優勝（9月）	34.2
4	イトーヨーカ堂長野店閉店方針発表（9月）	28.0
5	アルクマがゆるキャラグランプリ優勝（11月）	27.8
6	飯山高校が甲子園初出場（8月）	27.2
7	旧開智学校校舎が国宝指定へ（5月）	16.3
8	「移住したい都道府県」ランキングで13年連続1位（1月）	15.6
9	浅間山が小規模噴火 入山規制に（8月）	14.8
10	信州花フェスタ2019開催（4月）	12.7

30代

順位	出来事	回答割合
1	台風19号（10月）	87.3
2	アルクマがゆるキャラグランプリ優勝（11月）	39.8
3	御嶽海2度目の優勝（9月）	33.8
4	県内でCSF（豚コレラ）の発生を確認（2月）	28.1
5	飯山高校が甲子園初出場（8月）	26.8
6	イトーヨーカ堂長野店閉店方針発表（9月）	25.8
7	信州花フェスタ2019開催（4月）	16.1
8	「移住したい都道府県」ランキングで13年連続1位（1月）	12.4
9	松本山雅がJ1開幕戦を迎える（3月）	11.4
10	旧開智学校校舎が国宝指定へ（5月）	10.0

60代

順位	出来事	回答割合
1	台風19号（10月）	88.9
2	県内でCSF（豚コレラ）の発生を確認（2月）	44.5
3	御嶽海2度目の優勝（9月）	36.3
4	イトーヨーカ堂長野店閉店方針発表（9月）	34.6
5	飯山高校が甲子園初出場（8月）	26.2
6	「移住したい都道府県」ランキングで13年連続1位（1月）	26.0
7	旧開智学校校舎が国宝指定へ（5月）	22.1
8	アルクマがゆるキャラグランプリ優勝（11月）	20.9
9	浅間山が小規模噴火 入山規制に（8月）	16.3
10	信州花フェスタ2019開催（4月）	13.2

40代

順位	出来事	回答割合
1	台風19号（10月）	86.4
2	御嶽海2度目の優勝（9月）	37.1
3	アルクマがゆるキャラグランプリ優勝（11月）	30.6
4	県内でCSF（豚コレラ）の発生を確認（2月）	29.3
5	飯山高校が甲子園初出場（8月）	28.0
5	イトーヨーカ堂長野店閉店方針発表（9月）	28.0
7	信州花フェスタ2019開催（4月）	15.0
7	浅間山が小規模噴火 入山規制に（8月）	15.0
9	「移住したい都道府県」ランキングで13年連続1位（1月）	13.9
10	旧開智学校校舎が国宝指定へ（5月）	12.2

70代以上

順位	出来事	回答割合
1	台風19号（10月）	90.1
2	県内でCSF（豚コレラ）の発生を確認（2月）	49.7
3	御嶽海2度目の優勝（9月）	42.0
4	「移住したい都道府県」ランキングで13年連続1位（1月）	37.6
5	飯山高校が甲子園初出場（8月）	35.4
6	旧開智学校校舎が国宝指定へ（5月）	30.4
7	イトーヨーカ堂長野店閉店方針発表（9月）	27.6
8	浅間山が小規模噴火 入山規制に（8月）	15.5
9	信州花フェスタ2019開催（4月）	14.9
9	奥原希望がバドミントン世界ランキングで1位となる（10月）	14.9

地域別

北信

順位	出来事	回答割合
1	台風19号（10月）	90.3
2	イトーヨーカ堂長野店閉店方針発表（9月）	42.7
3	飯山高校が甲子園初出場（8月）	35.1
4	御嶽海2度目の優勝（9月）	32.3
5	アルクマがゆるキャラグランプリ優勝（11月）	29.2
6	県内でCSF（豚コレラ）の発生を確認（2月）	29.0
7	「移住したい都道府県」ランキングで13年連続1位（1月）	17.3
8	浅間山が小規模噴火 入山規制に（8月）	14.7
9	旧開智学校校舎が国宝指定へ（5月）	11.3
10	信州花フェスタ2019開催（4月）	9.8

中信

順位	出来事	回答割合
1	台風19号（10月）	84.5
2	県内でCSF（豚コレラ）の発生を確認（2月）	46.4
3	御嶽海2度目の優勝（9月）	39.8
4	アルクマがゆるキャラグランプリ優勝（11月）	26.5
5	三遠南信自動車道の天竜峡IC～龍江IC間開通（11月）	21.5
6	飯山高校が甲子園初出場（8月）	20.7
7	「移住したい都道府県」ランキングで13年連続1位（1月）	18.7
8	旧開智学校校舎が国宝指定へ（5月）	14.5
9	松本山雅がJ1開幕戦を迎える（3月）	14.1
10	浅間山が小規模噴火 入山規制に（8月）	12.7

東信

順位	出来事	回答割合
1	台風19号（10月）	89.1
2	浅間山が小規模噴火 入山規制に（8月）	40.3
3	御嶽海2度目の優勝（9月）	36.4
4	県内でCSF（豚コレラ）の発生を確認（2月）	35.7
5	アルクマがゆるキャラグランプリ優勝（11月）	30.2
6	飯山高校が甲子園初出場（8月）	20.2
7	イトーヨーカ堂長野店閉店方針発表（9月）	19.4
8	旧開智学校校舎が国宝指定へ（5月）	18.6
9	「移住したい都道府県」ランキングで13年連続1位（1月）	14.7
10	信州花フェスタ2019開催（4月）	12.4

南信

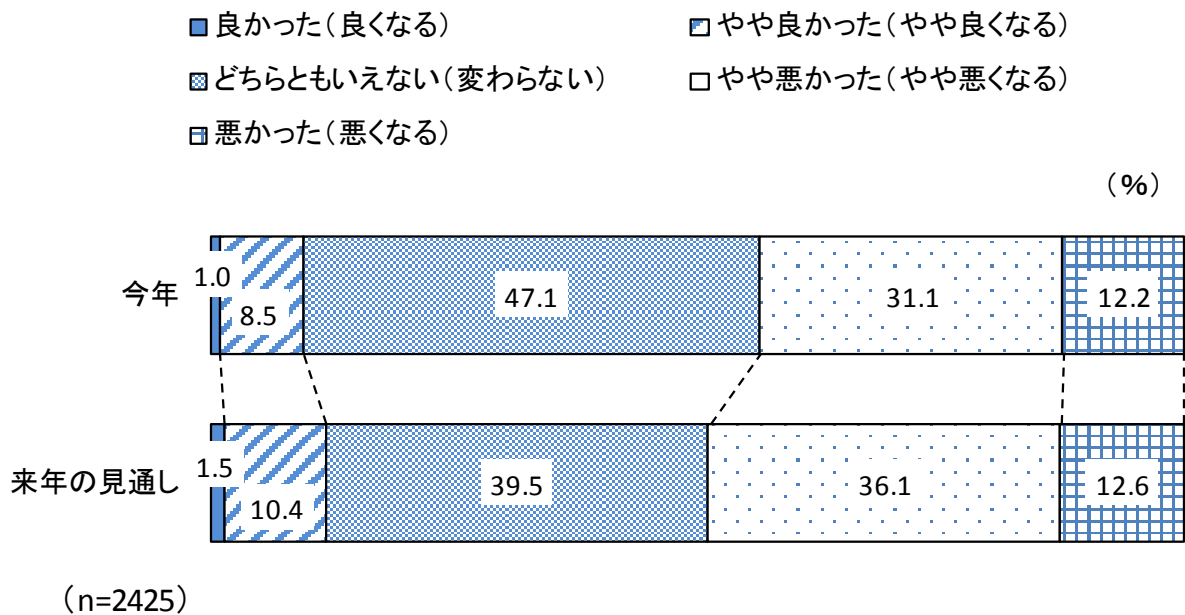
順位	出来事	回答割合
1	台風19号（10月）	81.5
2	御嶽海2度目の優勝（9月）	41.2
3	県内でCSF（豚コレラ）の発生を確認（2月）	39.3
4	旧開智学校校舎が国宝指定へ（5月）	32.9
5	信州花フェスタ2019開催（4月）	31.7
6	アルクマがゆるキャラグランプリ優勝（11月）	25.9
7	「移住したい都道府県」ランキングで13年連続1位（1月）	20.0
8	松本山雅がJ1開幕戦を迎える（3月）	18.8
9	飯山高校が甲子園初出場（8月）	15.6
10	奥原希望がバドミントン世界ランキングで1位となる（10月）	12.7

<世の中の景気の見方について>

◆ 2020年の世の中の景気の見方：半数近くが景気の悪化を見込む

- ・ 19年の「世の中の景気」については、「良かった」が1.0%、「やや良かった」が8.5%となった（図表4）。一方、「悪かった」が12.2%、「やや悪かった」が31.1%となり、景気を「悪い」と感じる割合が、「良い」と感じる割合を上回った。
- ・ 20年の見通しは、「良くなる」が1.5%、「やや良くなる」が10.4%となった。一方で、「悪くなる」が12.6%、「やや悪くなる」が36.1%、「変わらない」は39.5%となっている。来年の景気については、半数近くが今年に比べて悪化する見方となっている。

図表4 世の中の景気の見方（今年と来年の見通し）

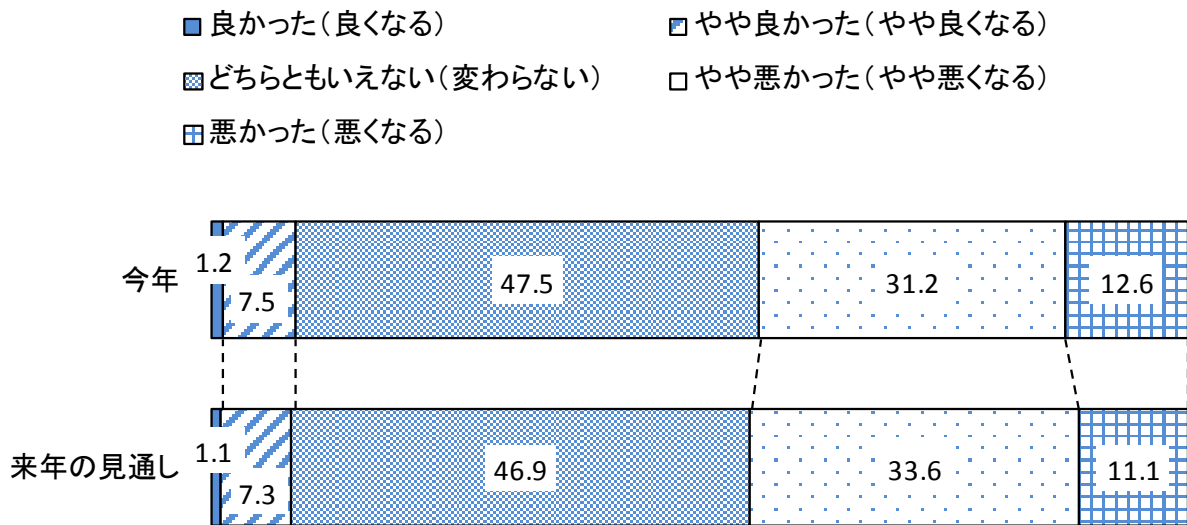


<自身の生活(家計)の見方について>

◆ 2020年の自身の生活(家計)の見方：4割が厳しい見方

- ・ 19年の「自身の生活(家計)」は、「良かった」が1.2%、「やや良かった」が7.5%だった(図表5)。一方、「悪かった」が12.6%、「やや悪かった」が31.2%となり、家計の状況を「悪い」と感じる割合が、「良い」と感じる割合を上回った。
- ・ 20年の見通しは、「良くなる」が1.1%、「やや良くなる」が7.3%となる一方で、「悪くなる」が11.1%、「やや悪くなる」が33.6%となり、今年よりも家計状況が悪化するとの見方が増えている。消費税増税による家計負担の増加や所得が増えないなどの理由から、20年の家計は厳しくなると考えている消費者が多い。

図表5 自身の生活(家計)の見方(今年と来年の見通し)



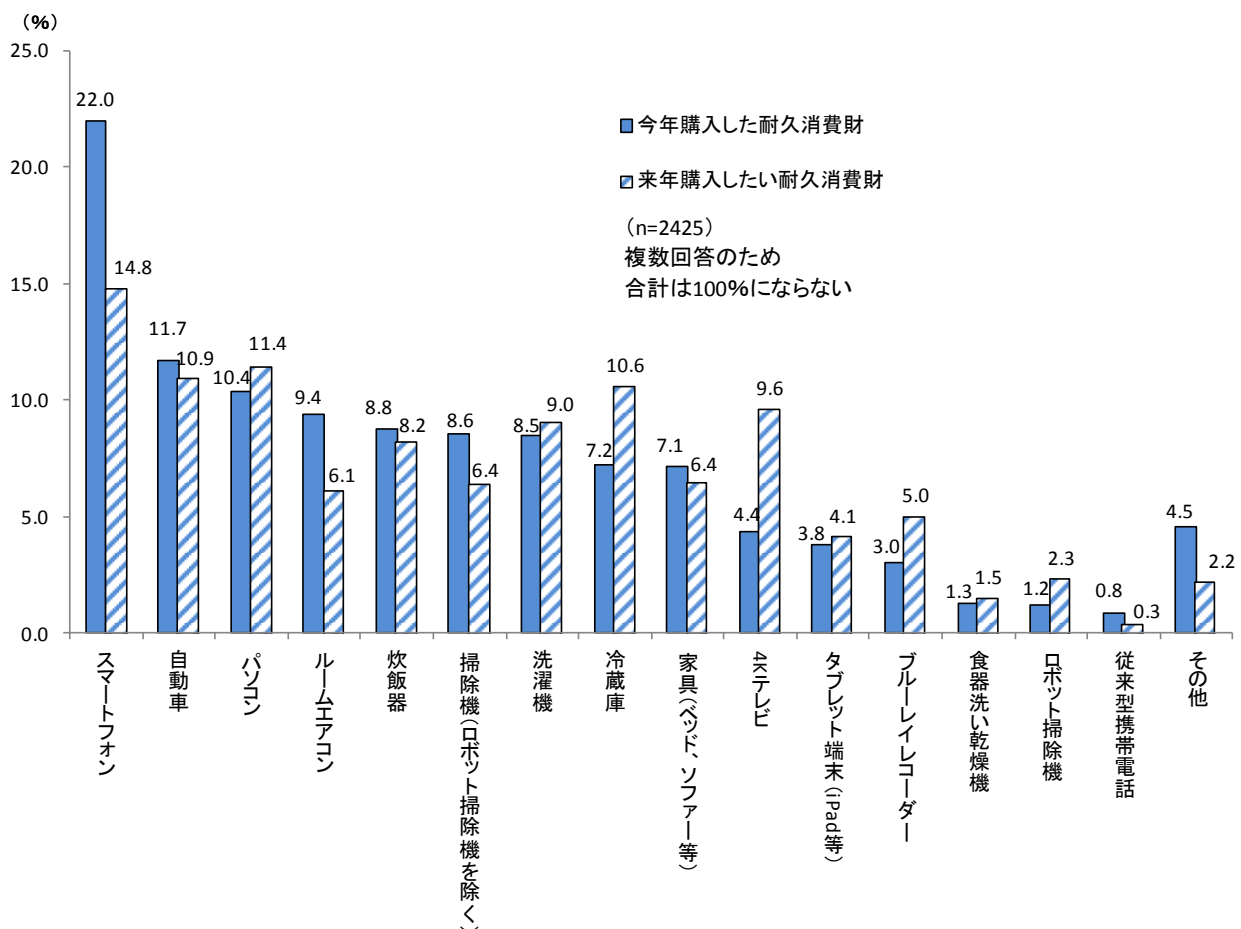
(n=2425)

<耐久消費財について>

◆ 2020年に購入したい耐久消費財：「スマートフォン」、「パソコン」、「自動車」、「冷蔵庫」が上位

- ・ 耐久消費財について、今年（19年）購入したものと、来年（20年）購入したいものを尋ねた。
- ・ 今年、購入した耐久消費財は、「スマートフォン」が22.0%と最も高く、「自動車」（11.7%）、「パソコン」（10.4%）、「ルームエアコン」（9.4%）などが続いた（図表6）。
- ・ 来年、購入したい耐久消費財は、「スマートフォン」が14.8%と今年と同様に最も高く、次いで「パソコン」（11.4%）、「自動車」（10.9%）、「冷蔵庫」（10.6%）、「4Kテレビ」（9.6%）などが高くなった。
- ・ 今年に比べ、来年購入したい耐久消費財で最も大きく増加したのは、「4Kテレビ」（+5.2ポイント）で、東京オリンピックのテレビ観戦に向けて購入希望が増えていると考えられる。

図表6 「今年、購入した耐久消費財」と「来年、購入したい耐久消費財」

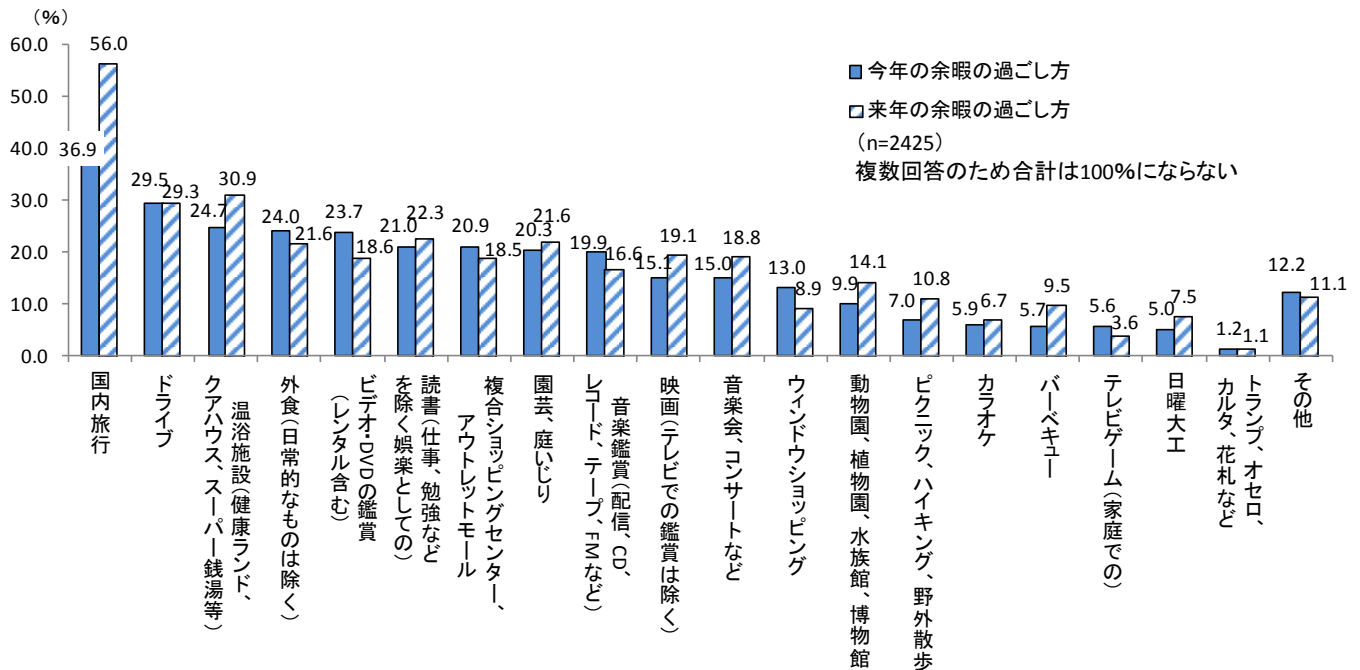


<余暇の過ごし方について>

◆ 2020年の余暇の過ごし方：「国内旅行」、「温浴施設」、「ドライブ」、「読書」が上位

- 今年（19年）の余暇の主な過ごし方を尋ねると、「国内旅行」が36.9%と最も高く、次いで「ドライブ」（29.5%）、「温浴施設」（24.7%）、「外食」（24.0%）、「ビデオ・DVDの鑑賞」（23.7%）などとなった（図表7）。
- 来年（20年）の余暇を主にどのような過ごし方か尋ねたところ、「国内旅行」が56.0%と最も高く、次いで「温浴施設」（30.9%）、「ドライブ」（29.3%）、「読書」（22.3%）、「外食」「園芸・庭いじり」（21.6%）が高く、今年とほぼ同様の結果となった。
- 今年と比べ来年の割合が最も大きく増加したのは「国内旅行」（+19.1ポイント）で、東京オリンピック・パラリンピック開催もあり、国内旅行への期待が高い結果となった。

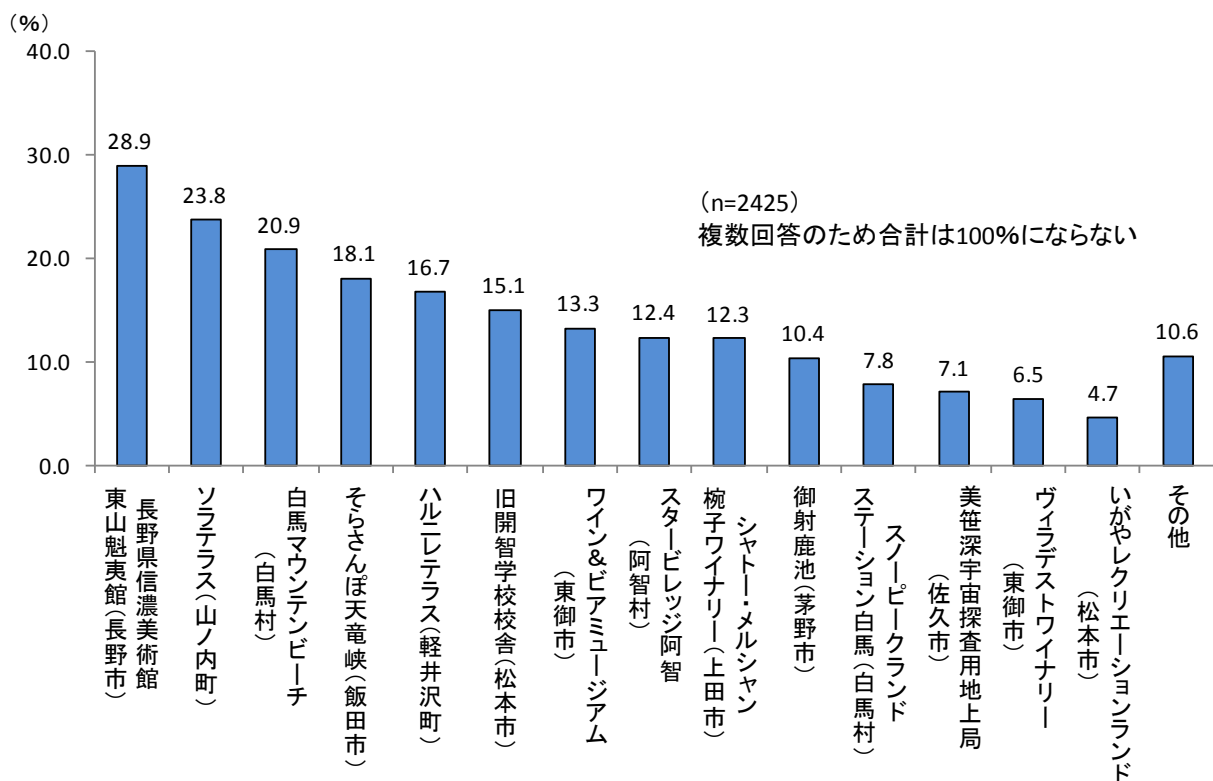
図表7 余暇の主な過ごし方



◆ 2020年訪れたい近年話題となっている県内スポット：1位は「長野県信濃美術館 東山魁夷館」

- ・ 近年話題となっている県内スポットで、来年（20年）訪れてみたいスポットを尋ねたところ、「長野県信濃美術館 東山魁夷館」が28.9%と最も高く、次いで、「ソラテラス」（23.8%）、「白馬マウンテンビーチ」（20.9%）、「そらさんぽ天竜峡」（18.1%）、「ハルニレテラス」（16.7%）などとなった（図表8）。
- ・ 1位の東山魁夷館は、19年10月にリニューアルしたことから回答が多かったと考えられる。2位のソラテラスも15年のオープン以降話題になっており、引き続き注目度が高い。3位の白馬マウンテンビーチは、19年7月にオープンしたばかりのスポットであることから、来年訪れてみたいとの回答が多かったと考えられる。
- ・ 「その他」では、伊那市と大鹿村の境にある「ゼロ磁場（分杭峠）」や、21年春に稼働予定の「サントリー天然水 北アルプス信濃の森工場（大町市）」などの回答があった。

図表8 来年訪れたい近年話題となっている県内スポット



年代別

20代以下

順位	県内スポット	回答割合
1	ソラテラス (山ノ内町)	34.8
2	ハルニレテラス (軽井沢町)	22.8
3	スタービレッジ阿智 (阿智村)	20.7
4	白馬マウンテンビーチ (白馬村)	14.1
4	長野県信濃美術館 東山魁夷館 (長野市)	14.1
6	そらさんぼ天竜峡 (飯田市)	13.0
7	旧開智学校校舎 (松本市)	9.8
8	ワイン&ビアミュージアム (東御市)	8.7
8	美笹深宇宙探査用地上局 (佐久市)	8.7
10	シャトー・メルシャン 椀子ワイナリー (上田市)	6.5

50代

順位	県内スポット	回答割合
1	長野県信濃美術館 東山魁夷館 (長野市)	30.0
2	ソラテラス (山ノ内町)	22.6
3	白馬マウンテンビーチ (白馬村)	21.8
4	ハルニレテラス (軽井沢町)	16.4
4	そらさんぼ天竜峡 (飯田市)	16.4
6	旧開智学校校舎 (松本市)	15.9
7	シャトー・メルシャン 椀子ワイナリー (上田市)	13.1
8	ワイン&ビアミュージアム (東御市)	12.4
9	スタービレッジ阿智 (阿智村)	11.6
10	御射鹿池 (茅野市)	9.8

30代

順位	県内スポット	回答割合
1	ソラテラス (山ノ内町)	25.8
2	白馬マウンテンビーチ (白馬村)	19.4
3	そらさんぼ天竜峡 (飯田市)	17.7
4	ハルニレテラス (軽井沢町)	17.4
4	長野県信濃美術館 東山魁夷館 (長野市)	17.4
6	スタービレッジ阿智 (阿智村)	13.7
7	旧開智学校校舎 (松本市)	11.0
8	シャトー・メルシャン 椀子ワイナリー (上田市)	10.4
9	ワイン&ビアミュージアム (東御市)	10.0
10	いがやレクリエーションランド (松本市)	9.4

60代

順位	県内スポット	回答割合
1	長野県信濃美術館 東山魁夷館 (長野市)	41.6
2	ソラテラス (山ノ内町)	21.6
3	白馬マウンテンビーチ (白馬村)	20.2
4	そらさんぼ天竜峡 (飯田市)	20.0
5	旧開智学校校舎 (松本市)	19.2
6	ワイン&ビアミュージアム (東御市)	16.1
7	シャトー・メルシャン 椀子ワイナリー (上田市)	15.9
8	ハルニレテラス (軽井沢町)	13.9
8	御射鹿池 (茅野市)	13.9
10	スタービレッジ阿智 (阿智村)	10.1

40代

順位	県内スポット	回答割合
1	ソラテラス (山ノ内町)	24.9
2	長野県信濃美術館 東山魁夷館 (長野市)	21.8
3	白馬マウンテンビーチ (白馬村)	19.5
4	ハルニレテラス (軽井沢町)	18.4
5	そらさんぼ天竜峡 (飯田市)	17.8
6	ワイン&ビアミュージアム (東御市)	13.7
7	スタービレッジ阿智 (阿智村)	12.9
8	シャトー・メルシャン 椀子ワイナリー (上田市)	11.8
9	旧開智学校校舎 (松本市)	11.5
10	スノーピークランドステーション白馬 (白馬村)	9.6

70代以上

順位	県内スポット	回答割合
1	長野県信濃美術館 東山魁夷館 (長野市)	49.7
2	白馬マウンテンビーチ (白馬村)	29.8
3	旧開智学校校舎 (松本市)	25.4
4	そらさんぼ天竜峡 (飯田市)	24.9
5	御射鹿池 (茅野市)	22.7
6	ソラテラス (山ノ内町)	19.9
7	ワイン&ビアミュージアム (東御市)	16.0
8	美笹深宇宙探査用地上局 (佐久市)	15.5
9	ハルニレテラス (軽井沢町)	13.8
10	スタービレッジ阿智 (阿智村)	12.7

地域別

北信

順位	県内スポット	回答割合
1	長野県信濃美術館 東山魁夷館 (長野市)	36.3
2	ソラテラス (山ノ内町)	30.7
3	白馬マウンテンビーチ (白馬村)	22.6
4	ハルニレテラス (軽井沢町)	17.6
5	旧開智学校校舎 (松本市)	13.3
6	ワイン&ビアミュージアム (東御市)	13.2
7	そらさんぼ天竜峡 (飯田市)	12.6
8	シャトー・メルシャン 椀子ワイナリー (上田市)	12.3
9	スタービレッジ阿智 (阿智村)	10.0
10	御射鹿池 (茅野市)	8.2

中信

順位	県内スポット	回答割合
1	そらさんぼ天竜峡 (飯田市)	34.9
2	スタービレッジ阿智 (阿智村)	19.1
3	長野県信濃美術館 東山魁夷館 (長野市)	18.5
4	御射鹿池 (茅野市)	16.9
5	ハルニレテラス (軽井沢町)	15.9
6	白馬マウンテンビーチ (白馬村)	15.1
6	旧開智学校校舎 (松本市)	15.1
8	ソラテラス (山ノ内町)	13.7
9	ワイン&ビアミュージアム (東御市)	13.1
10	シャトー・メルシャン 椀子ワイナリー (上田市)	9.8

東信

順位	県内スポット	回答割合
1	シャトー・メルシャン 椀子ワイナリー (上田市)	28.7
2	長野県信濃美術館 東山魁夷館 (長野市)	23.3
3	ハルニレテラス (軽井沢町)	22.5
4	ワイン&ビアミュージアム (東御市)	20.2
5	ソラテラス (山ノ内町)	19.4
6	そらさんぼ天竜峡 (飯田市)	15.5
6	美笹深宇宙探査用地上局 (佐久市)	15.5
8	御射鹿池 (茅野市)	14.7
9	白馬マウンテンビーチ (白馬村)	14.0
10	旧開智学校校舎 (松本市)	11.6

南信

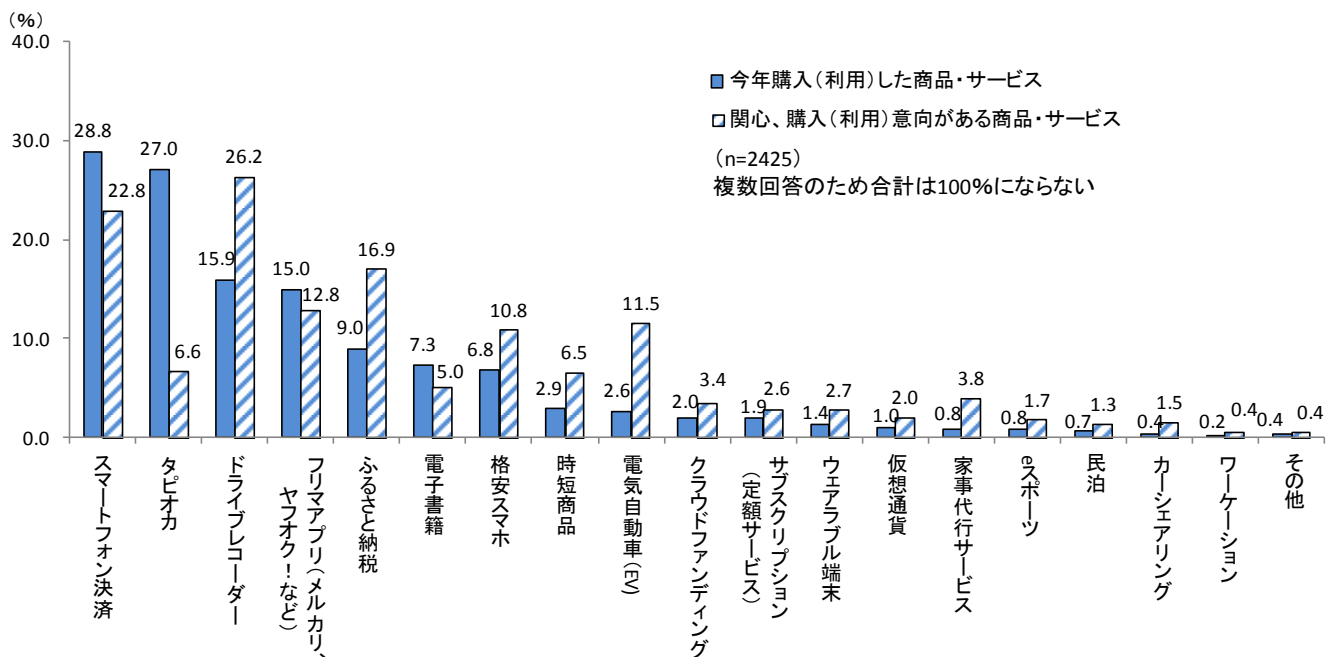
順位	県内スポット	回答割合
1	白馬マウンテンビーチ (白馬村)	24.1
2	旧開智学校校舎 (松本市)	22.0
3	長野県信濃美術館 東山魁夷館 (長野市)	18.3
4	そらさんぼ天竜峡 (飯田市)	16.8
5	スタービレッジ阿智 (阿智村)	13.9
5	ソラテラス (山ノ内町)	13.9
7	ハルニレテラス (軽井沢町)	13.2
8	ワイン&ビアミュージアム (東御市)	11.7
9	いがやレクリエーションランド (松本市)	11.2
10	スノーピークランドステーション白馬 (白馬村)	10.7

<商品・サービスの購入(利用)経験・意向>

◆ 関心、購入(利用)意向がある商品・サービス：「ドライブレコーダー」、「スマートフォン決済」、「ふるさと納税」、「フリマアプリ」

- ・ 近年話題を集める商品・サービスをピックアップし、今年、購入(利用)した商品・サービスを尋ねると、「スマートフォン決済」(28.8%)、「タピオカ」(27.0%)、「ドライブレコーダー」(15.9%)、「フリマアプリ(メルカリ、ヤフオク!など)」(15.0%)などが高かった(図表9)。
- ・ 関心、購入(利用)意向がある商品・サービスは、「ドライブレコーダー」(26.2%)、「スマートフォン決済」(22.8%)、「ふるさと納税」(16.9%)、「フリマアプリ(メルカリ、ヤフオク!など)」(12.8%)、「電気自動車(EV)」(11.5%)が高くなった。
- ・ 「ドライブレコーダー」はあおり運転による被害や事故が多くあったこと、「スマートフォン決済」はポイント還元により利用が促進されていることから、関心や購入(利用)意向が高くなっていると考えられる。

図表9 「今年、購入(利用)した商品・サービス」と「関心、購入(利用)意向がある商品・サービス」

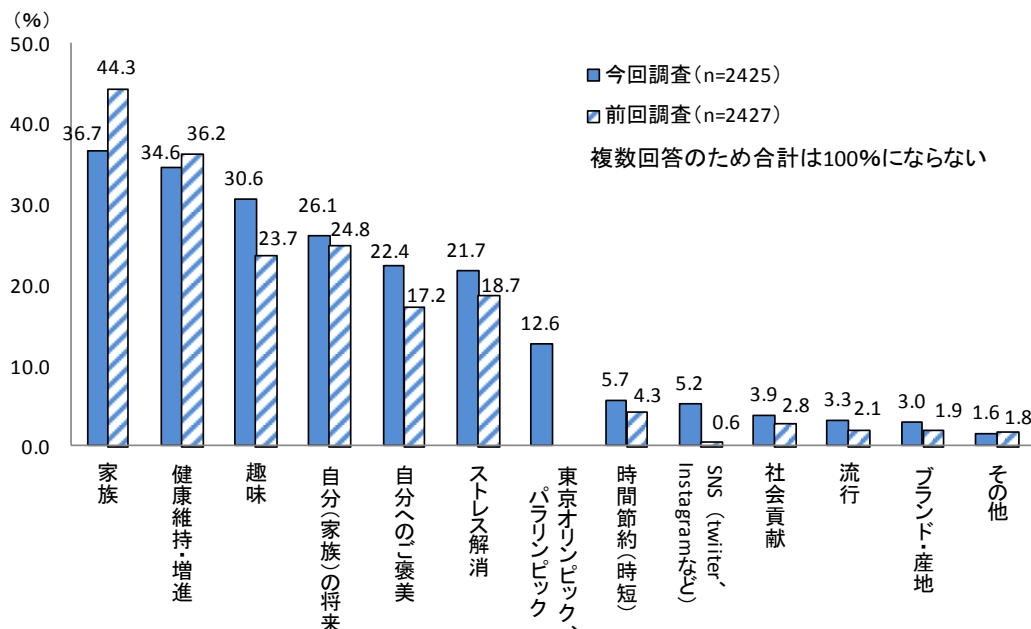


<来年の消費増加につながるキーワード>

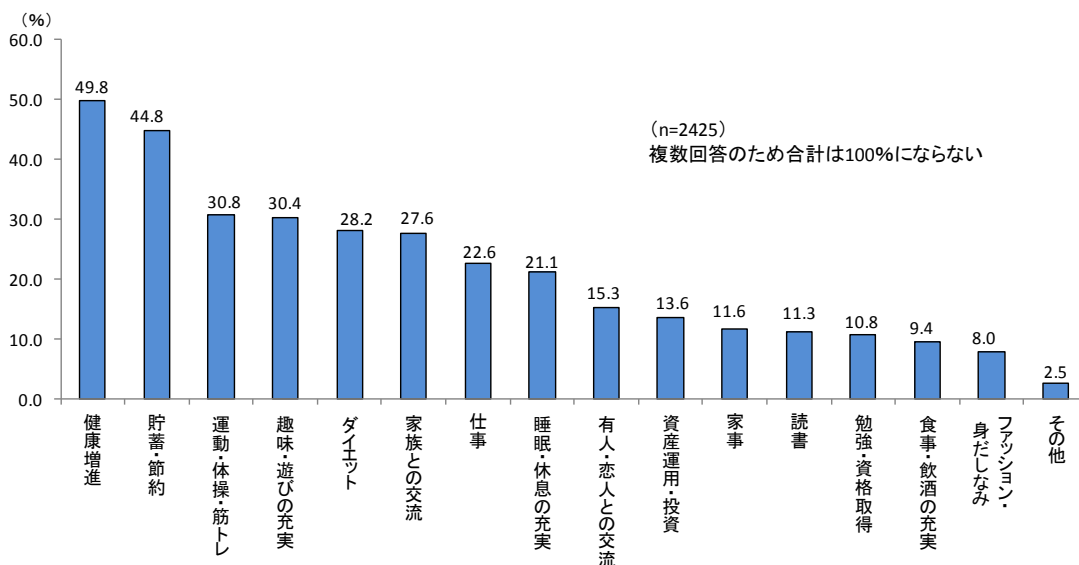
◆ 来年の消費増加につながると考えられるもの：「家族」、「健康維持・増進」、「趣味」、「将来」

- ・ 来年の消費を考えるうえで、支出増加につながると考えられるもの（キーワード）を尋ねると、「家族」が36.7%と最も高く、次いで「健康維持・増進」（34.6%）、「趣味」（30.6%）などとなった（図表10）。前回調査（2018年年末調査）と比較すると、「趣味」や「自分へのご褒美」など、自分自身への支出につながるキーワードの割合が増加している。
- ・ 来年意識して取り組みたいことでは、「健康増進」が49.8%と最も高く、次いで「貯蓄・節約」（44.8%）、「運動・体操・筋トレ」（30.8%）、「趣味・遊びの充実」（30.4%）、「ダイエット」（28.2%）などが上位となった（図表11）。

図表10 来年の消費を考えるうえで、支出増加につながると考えられるもの（キーワード）



図表11 来年意識して取り組みたいこと

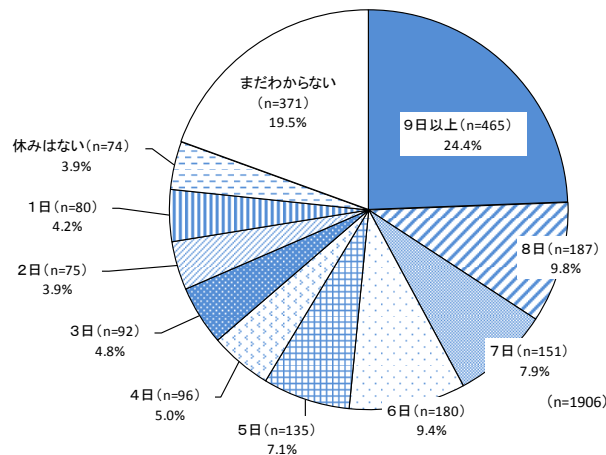


<年末年始の過ごし方について>

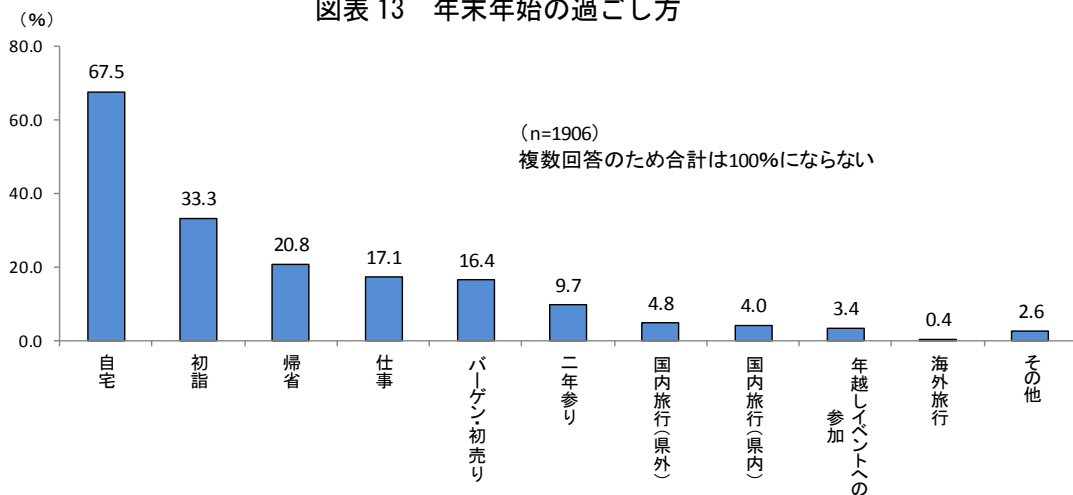
◆ 2割が9日以上休暇を取得予定

- 勤労者に対して、年末年始の勤務先の休暇日数について尋ねたところ、「9日以上」が24.4%と最も高く、次いで「8日」(9.8%)、「6日」(9.4%)、「7日」(7.9%) などとなった (図表 12)。
- 年末年始の過ごし方について尋ねたところ、「自宅」が67.5%と最も高く、次いで「初詣」(33.3%)、「帰省」(20.8%)、「仕事」(17.1%) などとなった (図表 13)。
- 年末年始の支出見通しについては、全体では、増加見通し (24.0%) が減少見通し (13.1%) を上回った (図表 14)。

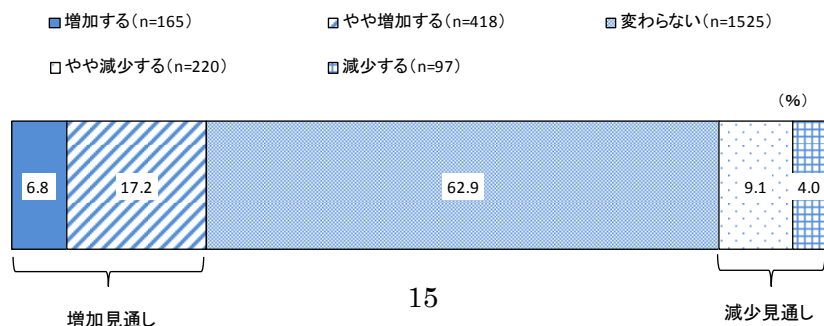
図表 12 年末年始の勤務先の休暇日数



図表 13 年末年始の過ごし方



図表 14 年末年始の支出見通し

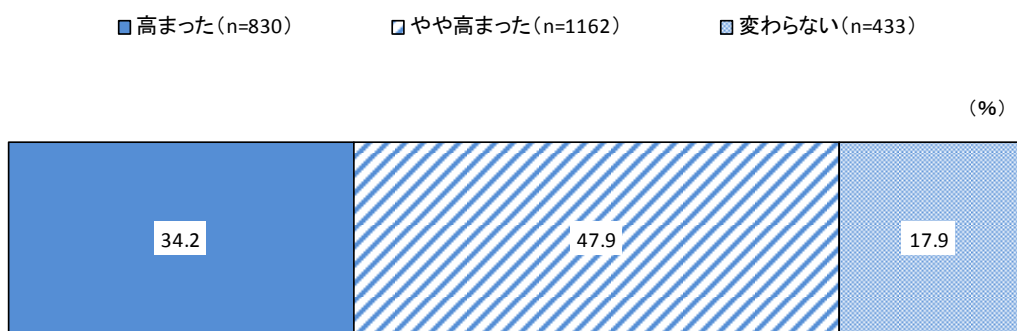


<防災意識について>

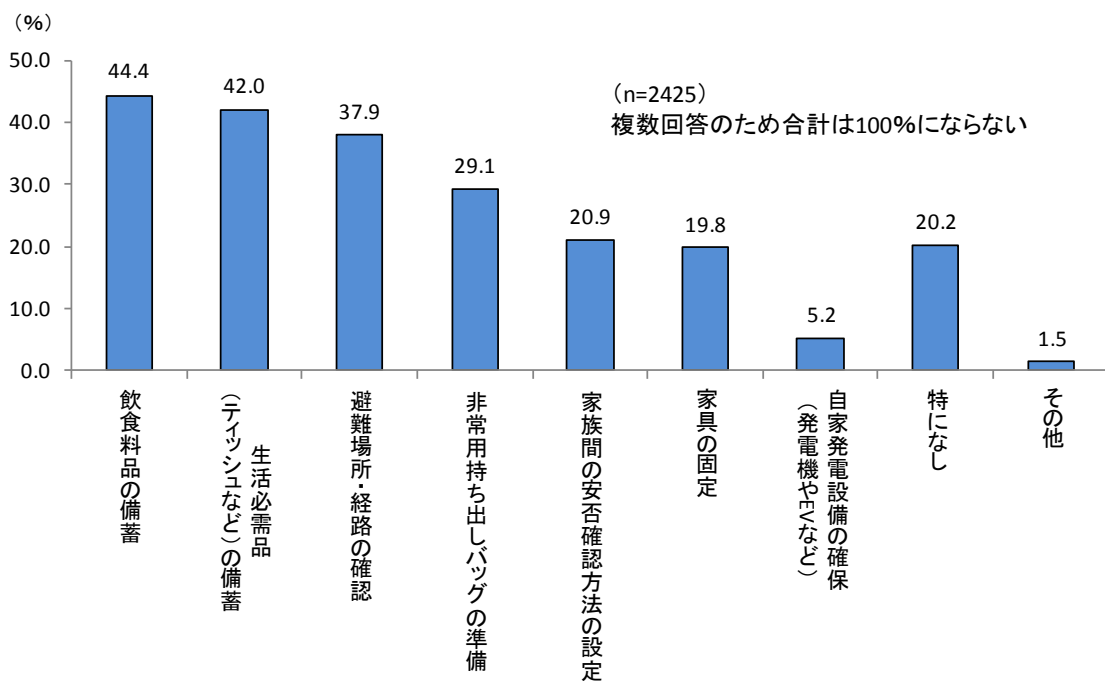
◆ 台風 19 号の被害を受け、8 割で防災意識が高まる

- ・ 台風 19 号の被害による防災意識の変化を尋ねると、「やや高まった」が 47.9%と最も高く、「高まった」(34.2%) と合わせた 82.1%が、防災意識が高まったと回答した (図表 15)。
- ・ 日頃行っている防災対策について尋ねると、「食料品の備蓄」が 44.4%と最も多く、次いで「生活必需品 (ティッシュなど) の備蓄」(42.0%)、「避難場所・経路の確認」(37.9%)、「非常用持ち出しバッグの準備」(29.1%) などとなった (図表 16)。

図表 15 台風 19 号の被害による防災意識の変化



図表 16 日頃行っている防災対策

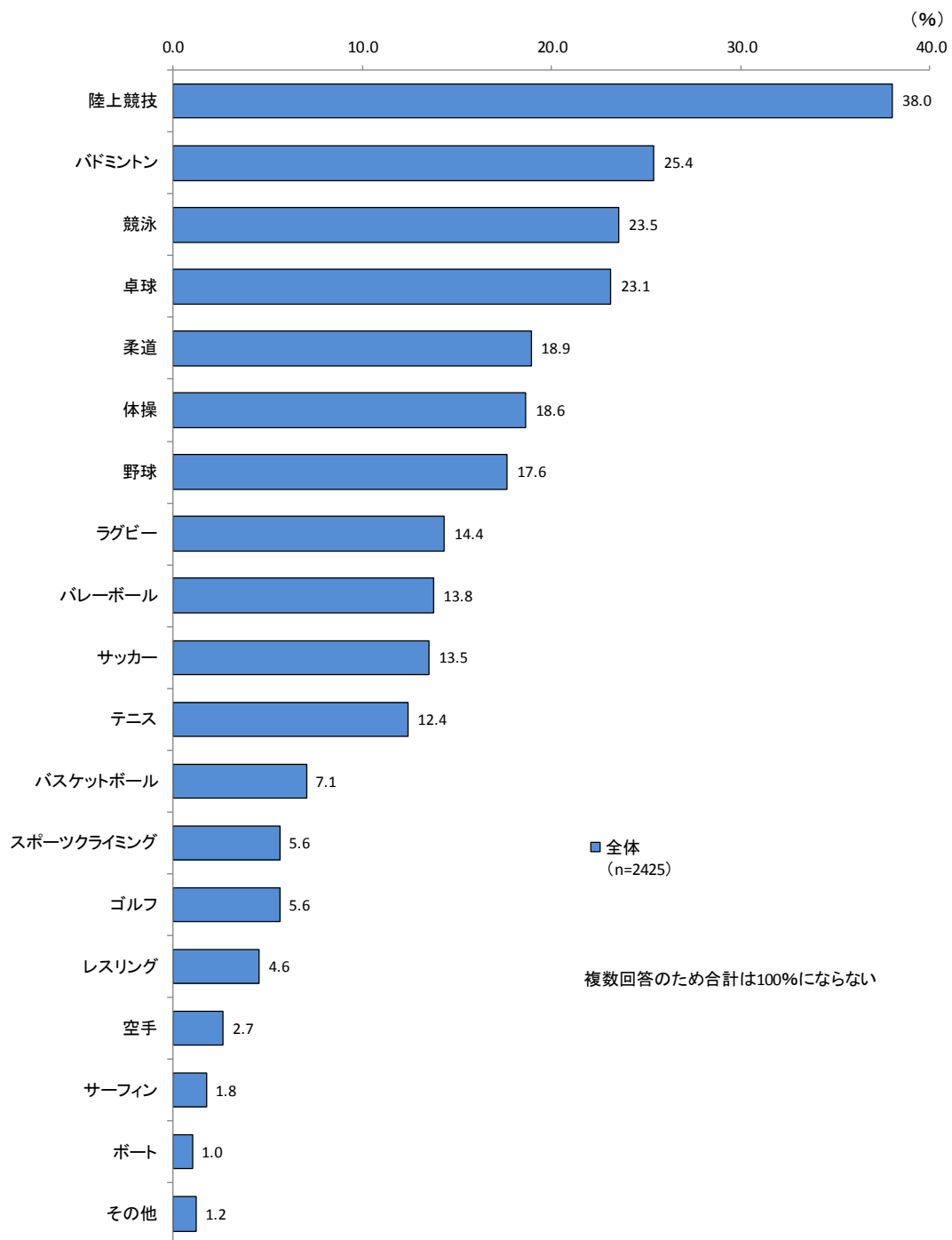


<東京オリンピックについて>

◆ 最も注目している競技は「陸上競技」

- ・ 2020年に開催される東京オリンピックについて、注目している競技について尋ねたところ、「陸上競技」が38.0%と最も高く、次いで「バドミントン」(25.4%)、「競泳」(23.5%)、「卓球」(23.1%)などとなった(図表17)。

図表17 東京オリンピックで注目している競技



<参考>年代別、性別での東京オリンピックで注目している競技（上位10項目）

20代以下

順位	競技	回答割合
1	ラグビー	22.8
2	競泳	19.6
3	バレーボール	18.5
4	野球	16.3
4	サッカー	16.3
6	バドミントン	14.1
7	陸上競技	12.0
7	卓球	12.0
9	体操	10.9
10	柔道	9.8

50代

順位	競技	回答割合
1	陸上競技	44.0
2	バドミントン	29.1
3	卓球	26.9
4	競泳	24.5
5	柔道	21.9
6	体操	21.1
7	野球	18.6
8	ラグビー	16.8
9	テニス	15.0
10	バレーボール	14.5

30代

順位	競技	回答割合
1	競泳	22.1
2	陸上競技	21.7
3	バドミントン	19.7
4	卓球	18.4
5	体操	14.0
6	ラグビー	13.4
7	バレーボール	12.4
8	柔道	12.0
9	野球	11.4
10	サッカー	11.0

60代

順位	競技	回答割合
1	陸上競技	47.8
2	卓球	30.5
3	バドミントン	29.6
4	競泳	27.2
5	体操	23.6
6	柔道	23.3
7	野球	19.5
8	ラグビー	14.2
9	バレーボール	13.7
9	サッカー	13.7

40代

順位	競技	回答割合
1	陸上競技	32.3
2	バドミントン	21.8
3	競泳	19.3
4	卓球	15.4
5	野球	15.2
6	柔道	14.2
6	サッカー	14.2
8	バレーボール	13.3
9	体操	13.2
10	ラグビー	11.9

70代以上

順位	競技	回答割合
1	陸上競技	53.0
2	卓球	34.3
3	競泳	32.6
4	柔道	31.5
5	体操	30.4
5	野球	30.4
7	バドミントン	29.8
8	ゴルフ	16.6
9	サッカー	15.5
10	バレーボール	12.7

男性

順位	競技	回答割合
1	陸上競技	42.0
2	柔道	25.9
2	野球	25.9
4	バドミントン	24.9
5	卓球	23.7
6	競泳	21.9
7	サッカー	19.6
8	体操	15.7
9	ラグビー	14.3
10	バレーボール	10.9

女性

順位	競技	回答割合
1	陸上競技	34.9
2	バドミントン	25.8
3	競泳	24.8
4	卓球	22.7
5	体操	20.9
6	バレーボール	16.0
7	ラグビー	14.4
8	テニス	14.1
9	柔道	13.6
10	野球	11.3

以上